

フレンドイア

No. 152

【発行】

社会福祉法人なかま福祉会

みつき

〒536-0013

大阪市城東区鳴野東 1-6-25

TEL 06-6968-9503

FAX 06-6967-9513

発行責任者 平尾 幸子

編集責任者 松浦 衣里

◎ あたたかい心 ◎

みつきには、いろんな性格の方がおられ、お互い意見が衝突する時もあるけれど、とても心が温まる一場面をみることもあります。

それは、どの社会やグループでも共通することだと思います。

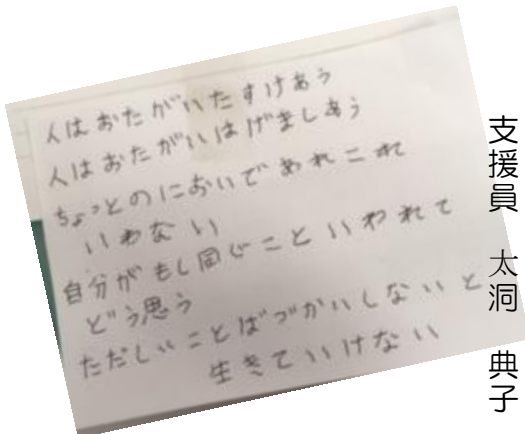
とても繊細な心を持つFさん。Fさんが他者の言葉を気にして落ち込み、私の側に来ました。日頃は衝突することもある利用者さん3名がFさんの周りに集まり、「気にしないで大丈夫!」「俺がそういう事を言うのは良くないからやめてって言ってあげる」「みんなでFさんを守る」など相手を思いやる温かい言葉がたくさん飛び交いました。

「仲間っていいよね。相手を思いやる気持ちって大切だ

よね。みんなの思いを聞いて心があったか〜い気持ちになった。」と私が感じた事や思った事をみんなに伝えるとIさんがおもむろに紙とボールペンを貸してほしいと言いだして手紙を書き始めました。それは、Fさんに伝えたいIさんの気持ちを書いたもので、今回Iさんの承諾を得て、手紙を載せる事となりました。

Iさんの優しい気持ちや温かい心・熱い思いが込められた、とても深い言葉です。

支援員 太洞 典子



4月予定表

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
公休	公休	家族会		職員会議			公休	公休						公休	公休
		30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
		公休	公休			ケース会議			公休	公休					

◎ 家族会 ◎

3月10日(金)、みつきにて家族会が行われ、6名のご家族様が参加されました。

事業所からは、4月開所予定の新グループホームの説明をいたしました。

次回の家族会は、4月14日(金)に行います。たくさんの方のご参加を、お待ちしております。

支援員 大西 智子



◎ 干されかけのRADIO ◎

先月号にひきつづいての続報です。

撤収となり2階でひっそり眠るCDラジカセ、代役をつとめているのはテレビにつないだDVDプレイヤーです。利用者さんがおのおの持ち寄ったCDを順番にのせスイッチオン、戦隊ものやアイドル、90年代歌謡曲が流れてきます。

こんなことがありました。ふとした手違いで今かかっているのは後のはずだったラジオ好きのOさんのCD、案の定クレーンが飛び交いました。

あくまで職員のミス、そう説明しようやく収まりかけた時Oさんがひと言、「止めていい」

CDは止まりました。けれど

Oさんのみせた大人の対応に、ほんの一瞬和やかな空気が流れました。かすかな変化をとらえた管理者の声かけもあって、およそひと月ぶりにラジオは復活となりました。

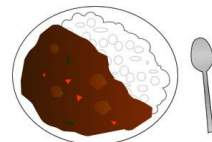
とここですんなりこの文章を終えたかったのですが、現実はそのさせてくれません。2週間ばかり過ぎた頃、好きな番組が流れたとたんついOさんの手がポリリウムつまみに：：約束は約束、職員一同意を決してふたたび撤収！。

一口にラジオといっても。食い違つさまざまな思いを投げかけてきます。利用者さん職員を交えた模索はまだまだ続きそうです。

支援員 吉川 猛

◎ 4月木曜昼食 ◎

- 4月6日 チンジャオロース・わかめスープ
- 4月13日 親子丼
- 4月20日 皿うどん・中華スープ
- 4月27日 あさりご飯・肉じゃが



◎ 平均工賃1月分 ◎

- 就労支援B型(屋内軽作業) 8,778円
- 生活介護(屋内軽作業) 1,551円
- 就労支援B型(施設外就労) 23,655円

訂正

前回に機関紙に誤りがありました。大変申し訳ございませんでした。

- 就労支援B型(施設外就労) 11月分・・・27,305円
- 12月分・・・29,777円

◎ 利用者さんとシイタケ栽培 ◎

昨年の10月からしいたけに関わる様になりました。ホダと
 言う菌床苗から、しいたけは発
 芽し、10日位で8cmほどの大
 きさに成長します。しかし勝手
 に育つわけではありません。そ
 こには、利用者さんの表に出る
 ことのないの努力があります。
 ホダは乾燥したらアウトです。
 ホダの面ごとに利用者さんは、
 霧吹きで水をかけていきます。
 退屈な仕事です。

120個の5面、60か所。「しい
 たけさんが、お腹すかしたらか
 わいそうやから、たっぷりあげ
 てな。」の声に黙々と作業を続
 けていきます。そしてたっぷり
 水を上げた後、床はびしょびし
 よです。これを拭きあげないと、
 そこに雑菌が繁殖します。
 今度はモップを持って床を

拭いていきます。結構な重労働
 です。このおかげでしいたけハ
 ウスは、いつも清潔に保たれて
 いきます。なにかしんどいイメ
 ージですが、どっこい利用者さ
 んは、冗談を言ったり、ふざけ
 たりしながら笑い声をハウス
 の中に響かせ和気あいあいと
 やっています、その声に答える
 ようにしいたけさんは、のびや
 かにすくすくと育っていきま
 す。

10月末に入ったホダは、普通
 ならすでにその寿命を終えて
 いるはずなのに、不思議なこと
 に数は減ったとはいえ、いまだ
 に芽をつけ元気に育っていま
 す。みんなびっくりしています。
 今月末、また新しいホダが、
 入ってきます。さてどうなるの
 やら。楽しみです。

支援員 柴田 弘治

◎ 春を感じる言葉 ◎

1月は「行く」、2月は「逃
 げる」、3月は「去る」。有名な
 言葉ですが、皆さんにとっての
 1〜3月は過ぎるのが早いと
 感じる月だったでしょうか？

私にとってこの数カ月はあ
 っという間だと感じる月であ
 り、何よりとても寒いと感じる
 月です。

この数か月の間、利用者さん
 の間でも「寒い」という言葉や
 「お布団から出にくかった」と
 いう言葉をよく聞いていまし
 ました。ですが、3月に入れば
 らくしてから「今日はお布団か
 ら出やすかった」という言葉や
 「(暖房が)いらぬ」といっ

言葉を時折聞くようになりま
 した。

まだ寒い日は続いています
 が、こつこつとした言葉を聞いてい
 ると暖かい季節が近づいてき
 ていると実感します。これから
 さらに、そしてできるだけ早く
 こつこつとした言葉が増える季節
 になってほしいですね。

支援員 山本 実



◎ アルミ缶の分別・リサイクルについて ◎

当事業所では、利用者さんから提供していただいたアルミ缶プルタブのリサイクル作業を利用者さんと共に定期的に行っております。

特にアルミ缶とスチール缶を分別し、つぶす作業はかなり大変ですが、今後も継続していきたいと思っておりますので、アルミ缶等、空缶の提供についてよろしくお願ひします。

支援員 森岡 昭好



◎ 花壇のお手入れ ◎

また新しく春を迎えようとしています。

毎朝・昼に利用者さん達が花壇に水をあげてくれています。ふと花壇、周りを見ると・・・枯れた枝の唐辛子、あちこちに雑草。

Fさんに花壇の手入れのお手伝いをお願いすると「いいよ」と笑顔で言ってくれました。

唐辛子を収穫し、ポロポロになったプランターの土をきれいなプランターに移し替えました。Fさんは、手を泥んこにさせながら、雑草を抜いてくれてスッキリしました!!

まだ、種は入れてないですが、春に向けて花を植えます。

支援員 松浦 衣里

◎ スポーツレク ◎

3月9日きょうさんんの行事でスポーツレクに参加しました。地下鉄を2回乗り換えいざ長居スポーツセンターへ。利用者さん9名職員3名の大移動でしたが、皆さん車内でもマナーを守ってふだんあまり関わりのない利用者さんとうしも歓談されていました。

第一部はリズム体操。巨大なバルーンの縁を総勢二十名あまりでグルッと取り囲んで持ち、いっせいに腕を上げるとフワッとふくらみ視界はカラフルなヒールだけ。上げ下げがだんだん速くなり、向かいの人の姿が波間をただようみたいにバルーンの陰に見え隠れしています。その次は曲に合わせて手をつない

たフラフラフープを横目で見ながらロクに言い合います。それでも文句ひとつ言わず「送迎だから仕方ない」みんな黙々と帰り支度されています。スポーツレクの楽しさよりのもそのことのほうがはるかに貴重な収穫でした。

生活支援員 吉川 猛

◎ 外出時の楽しみ ◎

Fさんと一緒に配達・買い物に出掛ける時は、いつも「アイコン」とあだ名をつけてる「ミキサー車」さがしが楽しみになっていきます。

「聖護院」や「桜島」に似ているところからのネーミングですが、多い時には、20台以上遭遇することがあります。確かに、大きさ・形・色づかいなど見ているとFさんが夢中になるのもわかります。

他の利用者さんも参加して前後左右での発見の競争ですが、かなりの確率で、Fさんが見つけることが多いです。その都度、Fさんは、上機嫌



支援員 波島 実

になりますし、その勢いは、他の利用者さんにもいい雰囲気を作り出します。

こういう時間がいつまでも長く続くことをこうして書きながら改めて思いました。

◎ 震災から6年 ◎

東日本大震災から6年が経った3月11日（土）、未曾有の大震災の記憶を伝えるべく、テレビ各局が大震災の番組を放映していました。私がよく観る番組も、地震の備えについて取りあげられていました。みつきの職員となってから6ヶ月。これまで利用者の皆さんや職員とともに地域防災訓練や消防訓練を行い、地域の方々と協力することの大切さを感じました。

それとともに、予期せぬ地震に向けて日ごろよりみつきにおいて災害を想定し、備えることを自覚して仕事に取り組みます。

支援員 佐々木 広信

◎ 毎日バタバタ ◎



5月の連休に向けて、みつきの作業も増え毎日バタバタしています。

効率を上げるため、作業の収納場所を移動してみました！

皆なかなか場所を覚えるのが難しいようで「そこ違うよ」「こっちやで」などの言葉が飛び交っています。皆が頑張って作業を行ってくれています。なかなか納期に収める事が大変です。今までも頑張ってくれていますが、これからもどんどん作業していきましよう！

支援員 増田 新

施設建設のご協力ください

日頃は知的障害者の福祉向上にお力添えを賜り誠にありがとうございます。

「施設利用を行いながら職業訓練のできる施設」設立を目指しています。その為、建設用地は私たちが独力で確保しなければなりません。微力な私たちにとって、その資金確保は大事業ですが、多くの方々にご援助を頂き、進展させたいと願っています。

つきましては誠に厚かましいお願いでございますが、私たちの主旨をご理解いただきまして、建設資金募金にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

(募金振込先)

銀行 三井住友銀行

(支店) 城東支店

(口座番号) (普) 1370232

(名義) 社会福祉法人なかま福祉会

理事長 高木 晟



◎ 新玉ねぎのスープ ◎

《材料》材料 (2人分)

- ・新玉ねぎ・・・中2個
- ・ベーコン・・・100g
- ・えのき・・・50g
- ・水・・・300cc
- ・コンソメの素(キューブ)・・・1個
- ・ニンニク(チューブ)・・・適量
- ・胡椒・・・適量
- ・塩・・・適量

【作り方】

- ① 玉ねぎは皮をむき、ヘタを落とし上から十文字の切り込みを入れる。
- ② えのきは細かく、ベーコンはみじん切りにする。
- ③ 玉ねぎをポウルに入れ、ラップをしてレンジで4分加熱する。
- ④ 鍋に油をひき中火にかけ、ベーコンを焼き色がつくまで炒める。えのきを加え、しんなりするまで炒める。
- ⑤ ③に水を加え火にかけ、コンソメ、ニンニクを入れて、10分程煮る。
- ⑥ 塩、胡椒で味を整える。



支援員 大西 智子

☆アルミ缶提供

村上様・空閑様・小玉様・伊藤様
藤田(一)様・グループホームあかね
☆ペットボトルのキャップ提供
吉田様・近藤様・高山様・岡田様
池辺様

☆プルタブ提供

近藤様・村上様・伊藤様
☆紙パック提供
村上様

☆段ボール提供

グループホームあかね

☆寄付

高木様・平尾様・通事様・楠田様
佐野様・下中様・芝山様

ありがとうございました。



【インフォメーション】

ご意見・提案・協力につきまして、事業所「なかま福祉会06-6968-9503」までお気軽にご連絡下さい。多機能事業所(就労B・生活介護)

管理者 平尾 幸子
(サービス管理責任者兼務)

苦情処理

辻川 恵美子
共同生活援助事業所

管理者 大西 智子

(サービス管理責任者兼務)